



J R 連 合 N E W S

JRに集う
すべての仲間の
JR連合への
総結集を！！

2021 年度

No. 2

2021年6月21日

日本鉄道労働組合連合会

3産別要請行動【第8弾】～サービス連合・航空連合と連携！～

公明党に移動への不安払しょくや安定的な支援を要請！

JR連合、サービス連合、航空連合の3産別は、6月11日に公明党への要請行動を行った。3産別はこの間、各省庁や政党、連合、経団連と各方面へ要請行動を展開してきたが、JR産業の窮状への理解を深め、要求を実現



させるためにはあらゆる方面への働きかけが不可欠であり、与党・公明党にも直接想いを訴えた。公明党からは里見隆治労働局長や高橋光男労働局次長、塩田博昭国土交通副部会長の3人（いずれも参議院議員）が出席し、3産別はJR連合荻山市朗会長、サービス連合後藤常康会長、航空連合島大貴会長が出席した。

冒頭、荻山会長より要請書を手交し、各産業の苦境を訴えるとともに、この難局を乗り越え働く仲間の明るい将来展望を拓くため、移動や観光への不安払拭と安定的な支援を求めた。意見交換では、離職や新規採用抑制の問題、中長期的な需要の喚起策、当面の資金運用面での支援など広範囲にわたる課題が議論された。

各議員からは「3産別での要請を重く受け止めた。赤羽国土交通大臣は同じ党なので様々接点が多く、これまでも地域の実情を把握して大臣に伝え、政府のスキーム構築に寄与してきたところ。本日は現場の貴重な意見や実態を教えてもらい大変参考になった。3産業の事業維持のために8月末の予算概算要求等の具体策に繋がっていきたい」との姿勢が示された。

引き続き、緊急的な課題の解決に向け、幅広く世の中に産業の実情を訴えかけ、必要な支援を得られるよう行動していく。